

## 2025年シーズンのキックオフは、2つの表彰台で始まった



アンドレア=ボナコルシ

ファンティック・ファクトリーレーシング・MXGPは、2025年のプレシーズン・レースで期待以上の結果を記録することになった。異なる2つのレースでの表彰台。グレン=コルデンホフはホークストーン・インターナショナルで勝利し、アンドレア=ボナコルシはマントヴァのイタリア国際モトクロスで3位表彰台を確保したのだ。また、ファンティック・レーシング EMX のライダー、新人のフランチェスコ=ベレイのデビューレースでもあったが、こちらも表彰台をわずかに逸した幸先の良いスタートとなった。

イタリア国際モトクロスレースは、例年モトクロス・シーズンの開幕を告げるレースとして親しまれている。ファンティック・レーシングチーム・MXGP はマントヴァでのこの大会をアンドレア=ボナコルシによる XXF450 のデビューレースに選んだ。豪雨による厳しいトラックコンディションに見舞われたにもかかわらず、「ボナ」は早くからリズムをつかむことに成功。予選では 5 回もの世界チャンピオンを獲得してきたティム=ガイザーのすぐ後ろ、2 番手につけたのだ。第 1 ヒート、歴戦の勇士たちに食い込んだアンドレアはペースをうまく維持して 3 位に滑り込んで見せた。

ヒート 2、21 歳のイタリアン・ライダーはさらにいいスタートを見せ、レースの前半は 2 位を快走。フィニッシュラインを超えた時は 3 位に落ちたものの、3-3 で総合 3 位に入賞することとなった。ファンティック・ファクトリーレーシングをシーズン初めから表彰台へと導いたのである。

一方、チームメイトのグレン=コルデンホフは開幕戦をホークストーン・インターナショナルに選んだ。こちらも多くの上級ライダーを迎えた、もっとも価値あるプレシーズン・レースと言われている。ロマン=フェーブルらチャンピオンライダーたちとの厳しいバトルを制し、ファンティック・ライダーがそのトップに君臨した。ザ・ホフことコルデンホフは 2 つのヒートを 1-2 でまとめ上げ、MX1 クラスの総合優勝を飾ったのだ。コルデンホフはそれだけにとどまらず、この日ブライアン=ボガースが 6 位を収めたベスト・レースとなったスーパーファイナルでも見事に優勝して見せたのである。

#### アンドレア=ボナコルシ：

2 ヒートとも 3 位の総合 3 位をシーズン最初のレースで獲得できてよかったよ。このオフシーズンにやってきたことが結実した感じだね。バイクがまさに自分の手足のように感じられるほどだ。結果には満足しているし、この先に向けた素晴らしいポテンシャルを感じ取れた。次のレースでさらにいい結果となることが待ち遠しいね。

#### グレン=コルデンホフ：

ヒート 1 はいいスタートが切れてホールショットを奪ったんだ。フェーブルが厳しくチャージしてレースの間ずっと一騎討みみたいな感じだったけど、あまり調子がいいとも言えなかったのになんとか 1 位を守り切れたんだよ。ヒート 2 のスタートは失敗して、4 位くらいだったかな。でもすぐにレノーに続く 2 位にポジションを戻したんだ。何度か彼をパスしようとしたんだけどラインが一本しかなくて、それに無理しなくても 2 位を守れば総合優勝することがわかっていたからね。スーパーファイナルは MX 2 ライダーたちの後ろからのスタートというハンデがあったんだけど、3 本目のレースともあって最高に乗れていたからね、ここでまた勝つことができたんだよ。いや、最高の気分だった。まだまだやらなきゃいけないことはあるけれど、そうはいっても勝てるってのはいい気分だね。去年のホークストーンでも勝てたし、今年も勝てた。今シーズンに向けてポジティブなスタートを切れたということだね。





## ファンティック・ファクトリーレーシング・EMX

125 ccの若手ライダーたちがしのぎを削る EMX では、XX125 に乗るフランチェスコ=ベレイがデビューレースを戦った。トレンティーノ出身の才能にあふれる若者はその 1 周目から素晴らしいスピードを見せ、予選グループの最速タイムを記録。第 1 レースでは完璧なホールショットで 1 コーナーに飛び込んだ。コースコンディションは厳しかったが、ヒート 1 を見事に 3 位でまとめ上げて迎えたヒート 2、スタートに失敗し、さらにミスが重なってポジションを失ったベレイは 4 位でレースを終え、総合 4 位とわずかに表彰台を逃すことになってしまった。



MX2 にクラスを上げ XXF250 を駆ったシモーネ=マンチーニは第 1 ヒートを手堅く 11 位でまとめた。トラックコンディションが荒れる中、ヒート 2 はさらにスタートを改善し、トップ 10 に食い込む走りを見せたものの、ミスが重なってクラッシュし、レースをリタイヤする羽目になってしまった。とはいえ走りそのものは悪くなく、目標とする EMX250 のヨーロッパ・チャンピオンへの準備としては収穫があったといえるだろう。

ファンティック・レーシング EMX の 3 人目、ドウエ=ファン・メクゲレンは不運なことに練習中に負った左手の負傷が原因でレースには出走できなかった。若きベルギー・ライダーは回復に集中し、3 月中旬にスペインで開幕する EMX125 欧州選手権での勝利に向けて準備を進めていく覚悟だ。モンテバーキで開催される次のイタリア国際モトクロスに向け、他のファンティックライダーたちは再び結集する予定だ。

### フランチェスコ=ベレイ：

まあとにかくいいスタートを切れたと思うね。スタートと予選、この二つは大きな収穫とっていいだろう。トラックコンディションは本当に厳しくて、思ったようには走ることができなかったから、結果には満足しているとは言えないけどね。でもこれは最初のレースに過ぎないし、ディテールを大切にしながら仕事を進めていくしかないと思うね。来週のレースに向けての準備をしなくちゃね。



FANTIC FACTORY RACING MXGP



FANTIC FACTORY RACING EMX

